

近畿民俗学会第47回年次研究大会&近畿民具学会2024年度研究大会

【午前の部(自由論題研究発表)】

主催 近畿民俗学会／近畿民具学会

共催 人間文化研究機構広領域型基幹研究「地域文化の効果的な活用モデルの構築」(代表者:日高真吾)

会場 国立民族学博物館 第5セミナー室

日時 令和7年(2025)1月26日(日曜)10時20分～11時45分

10:20～10:30 開会挨拶(近畿民俗学会会長 伊藤廣之)

10:30～10:55 研究発表①「近代の茶粥接待」(伊藤廣之)

10:55～11:20 研究発表②「ため池で金魚を養殖することの難しさ」(近畿民俗学会 新海拓郎)

11:20～11:45 研究発表③「在来犁調査にもとづく475年百濟一時滅亡時の大量難民渡来に対する雄略天皇の難民全国移配定着政策の復原」(近畿民具学会 河野通明)

【午後の部(シンポジウム「いま改めて民俗文化財を考える——災害の問題、廃棄の問題——)】

主催 近畿民俗学会／近畿民具学会／国立民族学博物館

協力 日本民具学会／文化財防災センター

会場 国立民族学博物館 第5セミナー室

日時 令和7年(2025)1月26日(日曜)12時30分～16時40分

12:30～12:35 開会挨拶(国立民族学博物館館長 吉田憲司)

12:35～12:40 趣旨解説(国立民族学博物館 日高真吾)

12:40～13:20 基調講演①「捨てる爺と拾う爺 —民具の廃棄問題の本質を問う—」(日本民具学会会長 神野善治)

13:20～14:00 基調講演②「令和6年能登半島地震における文化財等レスキュー事業の活動と課題」(文化財防災センター文化財防災統括リーダー 小谷竜介)

14:00～14:25 基調報告①「民俗資料の収集・研究の意義について」(近畿民俗学会 伊藤廣之)

14:25～14:50 基調報告②「奈良県立民俗博物館の50年・都市公園法と博物館／収集と研究・展示」(近畿民具学会 溝邊悠介)

14:50～15:15 基調報告③「令和6年能登半島地震における国立民族学博物館の支援活動について」(国立民族学博物館 日高真吾)

15:15～15:25 休憩

15:25～16:35 パネルディスカッション(登壇者:基調講演者+基調報告者)

コーディネーター(近畿民俗学会／近畿民具学会 岩崎竹彦)

16:35～16:40 閉会挨拶(近畿民具学会会長 伊達仁美)

【参加申込】

参加希望者は以下のアドレス宛に**氏名及び**参加形態をお知らせください(令和7年1月24日締切)。

[全日会場参加] [午前の部のみ会場参加] [午後の部のみ会場参加] [午後の部オンライン参加]

アドレス: bunkazai@minpaku.ac.jp

追ってお申し込みをいただいたアドレス宛に「**参加証明書**」(返信メール)を上記アドレスよりお送りします。当日はこの返信メールを印刷してご持参ください。当日にかぎり万博記念公園及び国立民族学博物館を無料で利用できます。

メール送受信環境の無い方は、往復はがきに**氏名及び**上記参加形態を明記のうえ、以下に郵送してください(令和7年1月15日(水曜)消印有効)。

郵送先: 〒565-8511 吹田市千里万博公園10-1 国立民族学博物館 日高真吾研究室

追って往復はがきの返信用に「**参加証明書**」(はがき)を印刷してお送りします。当日はこの「参加証明書」をご持参ください。当日にかぎり万博記念公園及び国立民族学博物館を無料で利用できます。

なお、電話での参加申込はご遠慮くださいますようお願いを申し上げます。